



Elastic Services Controller のクラウド初期化サポート

- [機能の概要と変更履歴](#) (1 ページ)
- [機能説明](#) (1 ページ)

機能の概要と変更履歴

要約データ

該当製品または機能エリア	StarOS
該当プラットフォーム	VPC-SI
機能のデフォルト	有効、常時オン
このリリースでの関連する変更点	Openstack 16 以降
関連資料	<i>ASR 5500 System Administration Guide</i>

マニュアルの変更履歴

改訂の詳細	リリース
最初の導入。	21.27

機能説明

Elastic Services Controller (ESC) が QvPC-DI の制御機能 (CF) にアクティブおよびスタンバイで Cinder マルチアタッチボリュームを使用する場合、仮想マシン (VM) オーケストレーション用に呼び出される Openstack API バージョンは 2.60 以上です。この API バージョンでは、ESC はセキュリティ上の理由から、構成ファイルをエンコードして VM に挿入します。VM は

エンコードされた構成ファイルを読み取ることができないため、ESC は **user_data** 圧縮ファイルを使用します。この **user_data** ファイルには、VM の起動に必要な構成ファイルが含まれています。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。